



ロックの日（6月9日）とは・・・

日本ロックセキュリティ協同組合が、「我が家のかぎを見直す日」としてロックの日を定めました。例年ロックの日には全国各地で鍵かけを呼びかける広報啓発イベントが開催されています。また最近では、毎月26日をツーロックの日として、鍵かけの広報啓発をしているところもあります。

☆大分県の無施錠率☆ ※被害に遭った時に鍵をかけていなかった割合のこと
⇒裏を返せば、鍵をかけていれば被害に遭わなかつかもしない割合！



大分県は、全国平均よりも鍵をかけずに被害に遭った割合が大きい！

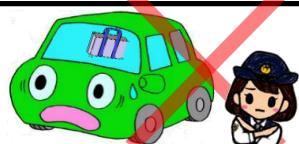
少しの間だけでも

家の中についても

必ず 鍵かけ！

○ 鍵をかけていても注意が必要です！

- ① もう1つ鍵をかける「ツーロック」を心がける！
1つの鍵だけでは鍵を壊されて盗まれる場合があります。
既存の鍵とは別にもう1つ鍵をかけるツーロックをすることで、被害に遭う確率が格段に下がります。
- ② 車上ねらい対策には**貴重品を座席の上（外から見える場所）に置かない**！
自動車に鍵をかけていても、貴重品などが外から見える位置にあると、犯人は窓ガラスを割って盗んでしまいます。貴重品やバッグなどは車に乗せたままにしないで下さい。



特殊詐欺被害防止センター事業を開始しました！



今年も6月3日から「特殊詐欺被害防止センター」がスタート！

振り込め詐欺を始めとする「特殊詐欺」の被害にあわないよう、女性オペレーターが県民の皆様方に直接電話をかけ、手口や対処方法などを紹介して注意を呼びかけます。

また、新たな取り組みとして、高齢者のお宅に電話をした際、承諾をいただいた方に、手口や対処方法などをわかりやすく記載した資料を送付します。

※金融機関やコンビニへも電話やFAX送信で注意喚起を行います。

● 実施業者

トランスコスモス株式会社

【センターの発信者番号】097-502-4357

● 実施機関

- 令和元年6月3日から令和2年2月28日まで
- 平日の午前9時から午後6時まで(祝日年末年始を除く)



特殊詐欺被害防止センターをかたる詐欺にご注意ください！

昨年、特殊詐欺被害防止センターをかたり、「あなたの情報が漏れている」等と言って、情報削除費用などの名目でお金をだまし取る被害が発生しています。

被害に遭わないために、下記のことについて注意して下さい。

- オペレーターは、全て女性です。
- センターは被害に遭わないための注意喚起を行うのみです。
- 名簿削除などの手続きを案内することは絶対にありません。



不審電話がかかってきたら、迷わずにはまずは家族や警察に相談しましょう！



子供達の安全対策について



先月28日、神奈川県川崎市で通学中の児童を含む多くの人が刃物で刺され死傷する痛ましい事件が発生しました。大分県でも早急な子供の安全対策が叫ばれている中で、これから大分県全体で取り組んでいく安全対策をご紹介します。

子供達を見守る「目を増やす」

- 通学路や子供達が集まる場所を点検。
- 「ながら見守り」の実施。



「声をかける」

- 子供への声かけは安心感に。
- 大人への声かけは抑止力に。



「すぐに逃げる」ことを子供達に教える

- 大声を出してすぐに逃げることで、非常事態を気づいてもらえる。



不審者情報の共有

- 「まもめーる」を多くの方に登録してもらい、地域での不審者の動きに注意してもらう。



ながら見守りやまもめーるの登録など、皆さんにも出来ることが沢山あります。ご協力をお願いします。